

身近にある

日本書紀ゆかりの地を

めぐってみませんか。

日本書紀

めぐり旅

Vol. 4

達磨寺

聖徳太子と達磨大師が出会う

「飢人伝説」が伝わる古刹

推古天皇の時代、片岡（現在の王寺町付近）に向いた聖徳太子は、道端に倒れている飢えた人に食料と自らを着ていた着物を与えます。しかし飢人は亡くなり、大いに悲しんだ太子は手厚く葬ります。後日、「あの飢人は聖人であろう」と使者によろすを見に行かせたところ、墓から屍は消え、与えた着物が棺の上に畳んでおいてありました。

後世、飢人は達磨大師の化身と考えられるようになり、「聖人は聖人を知ると人々はその奇跡に驚きました。そして墓の上に堂を建立、聖徳太子が彫ったという達磨大師像を安置したのが達磨寺の始まり」と伝わります。

大師の出会いの寺で、人々を見守ります。

後期、境内では聖徳太子の愛犬と伝わる「雪丸」像が参拝者を迎えます。お経を唱えたという雪丸は、王寺町の公式マスコットキャラクターとしても活躍。聖徳太子と達磨



「達磨寺」

所 王寺町本町2-1-40

問 達磨寺 ☎0745-31-2341

JR王寺駅から「明神一丁目」または「白鳳台二丁目」行き張井バス下車すぐ。JR王寺駅から徒歩でもアクセスできます。(南東へ約800m。)

歩く・なら推奨ルートマップは [王寺の里](#)

※本堂の拝観は、土日10時～15時。平日は要事前連絡。

古事記のまつり 古事記朗唱大会

主催：奈良県

1月23日(土) 奈良春日野国際フォーラム
麓～ト・RA・KA～で開催

古代衣装に身を包み、古事記をさまざまなスタイルで朗唱してみませんか。1組20人まで。30組募集。参加者には、古事記のまつりオリジナルグッズをプレゼント。詳しくは下記HPまたは事務局へ。

問 古事記のまつり実行委員会事務局 (株式会社Jプロデュース内)
☎06-4964-8868 (受付：平日/月～金 10時～17時)

参加料無料
(衣装の貸し出しは500円)
申込締切は11/20
応募多数の場合は抽選



古事記のまつり